

# 探究Ⅰ 特別講義⑥

平成30年12月14日実施

## テーマ「和歌の家・冷泉家800年」

講師：冷泉家時雨亭文庫理事長 冷泉為人先生

### 講義内容

- ・「考える」ということが大切
- ・日本人としてどう生きていくべきか
- ・和歌の家・京都冷泉家。冷泉家の歴史と文化



### 生徒の感想

・とても分かりやすい例やipadを使った講義はとてもためになったし、面白かった。「型」というのはとても大切で、実際、冷泉家がここまで続いてきた話、「道」とつくもの、華道、茶道、剣道などの話も良かった。

・「考えるとは自分が身をもって相手と交わる対象と一体になる」と聞き、その通りだと感じました。このように様々なものを考えたり、考えられることを聞いたりするとおもしろく、他にも知りたいと思いました。冷泉家についてもさらに調べてみたい。

・現代はAIやロボットなどの人工知能によって人間が考えることが少なくなっているかもしれません。しかし、今日の講義の中の「変わるもの」は「無常なもの」。時代は変わるから人間は変わらざるを得ないということはまさにその通りだと思いました。

だから、ロボット一台にしてもどのように活用するのかを考えることが大事だと思いました。何も変わらないからここだけ良かったらそれで良いと思わず、これからはしっかり考えて自分の意見を主張していきたい。主張する時は利他也考えて。

